

社会資本総合整備計画 事後評価書

さんぎょうかつどう ささ とう じゅうようこうつうきよてんおよ
産業活動を支えるIC等の重要交通拠点及び
こうぎょうだんちとう どうろ せいび
工業団地等へアクセスする道路の整備

しまねけん
島根県

令和3年9月

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金） 事後評価書

令和3年9月 日

計画の名称	1 産業活動を支えるIC等の重要交通拠点及び工業団地等へアクセスする道路の整備											
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度（5年間）				交付対象	島根県						
計画の目標	整備が進みつつある山陰道等高規格道路ネットワーク及び工業団地等へのアクセス道路を整備することで、産業振興・観光振興を支え、地域経済を活性化し、豊かで活気のある地域を形成する。											
計画の成果目標（定量的指標）	インターチェンジへの30分アクセス圏域面積をH26当初の56.6%からH30末までに60.8%に拡大する。 企業立地計画の年間認定件数（直近5ヶ年平均12件）を各年13件とする。（東部地域）											
定量的指標の定義及び算定式	GISメッシュを利用し、道路現況データ及び整備計画からインターチェンジへの30分アクセス圏域面積を算出する 企業立地促進条例に基づき認定した東部地域の年間企業数を調査する。（H26当初：H20～H24、5ヶ年の平均値）								定量的指標の現況値及び目標値		備考	
	当初現況値		中間目標値		最終目標値							
	(H26当初)		(H28末)		(H30末)					・ 定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業：A事業のうち、松江市、出雲市、浜田市が該当		
	56.6%		59.0%		60.8%							
	12件		13件		13件							
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	5,441百万円	A	5,441百万円	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%

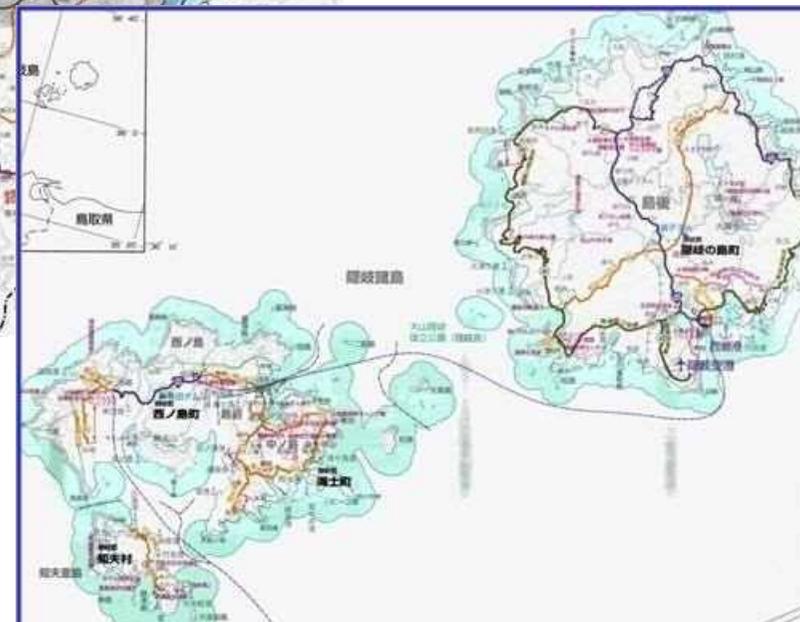
事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
島根県において評価を行い確定	事業完了後
	公表の方法
	島根県ホームページで公開

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
A-3	道路	一般	島根県	直接	島根県	(国)432号, 大庭バイパス2工区	バイパス, L=0.7km	松江市						624	※原発
A-6	道路	一般	島根県	直接	島根県	(一)出雲インター線, 大島工区	現道拡幅, L=0.6km	出雲市						55	
A-8	道路	一般	島根県	直接	島根県	(一)熱田インター線, 熱田工区	バイパス, L=1.1km	浜田市						93	
A-9	道路	一般	島根県	直接	島根県	(一)浅利渡津線, 渡津工区	バイパス, L=2.7km	江津市						4,605	
A-10	道路	一般	島根県	直接	島根県	(一)川平停車場線, 後地工区	バイパス, L=1.0km	江津市						64	
合計												5,441			
B 関連社会資本整備事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
合計												0			
C 効果促進事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
合計												0			
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
合計												0			

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・(一) 浅利渡津線渡津工区の開通により、ICと工業団地が直接結ばれ、産業基盤の強化が図られた。			
II 定量的指標の達成状況	指標①（インター チェンジへの30分ア クセス圏域面積）	最終目標値	60.8%	目標値と実績値 に差が出た要因	概ね目標通りに進捗した。
		最終実績値	61.9%		
	指標②（東部地域の 年間企業数）	最終目標値	13件	目標値と実績値 に差が出た要因	概ね目標通りに進捗した。
		最終実績値	18件		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項（今後の方針等）					



(参考図面 1/2) 活力創出基盤整備

- 1 産業活動を支えるIC等の重要交通拠点及び工業団地等へアクセスする道路の整備

(平成26年度～平成30年度) 島根県

